

いろは歌 風の章

あだち

風の章です。吹き荒んでいます。

いろは歌とは、ひらがなを全て一回ずつ用いて作文を行う、非常に学術的価値の高い言葉遊びである。ギリシヤ語でパングラムとも呼ばれる。

ここに載せているいろは歌は、
・現代仮名四十六文字を使用（ゐ、ゑ等は未使用）
・濁点、半濁点は自由につけられる
・伸ばし棒も自由
以上のルールに基づいて制作されている。読んでくれるキミもチャレンジしてみよう。



テーマ「思う」

ついでにおく かれたそふのひまわりも
しぬことはうろん あゆみにせをむけ
やすめ きえて ほちへねる
さよなら

追憶 枯れた祖父のひまわりも
死ぬことは胡乱 歩みに背を向け
休め 消えて 墓地へ寝る
さよなら

テーマ「治安」

うるふはことく
ほむらたよりにね あゆみをやめぬわ
てか えつちなきすもさせろお
しんひのまへ それいけ

ウルフは孤独
焰頼りに 歩みをやめぬわ
てか エツちなKISSもさせろお
神秘の間へ それいけ

テーマ「治安」

むかしの ほらすとり
おやゆひにもえまう はねてあそへ
きみをころさない ちぬれたけん
つよく め ふせるわ

昔の ホラーストーリー
親指に燃え舞う 羽根で遊べ
君を殺さない 血濡れた剣
強く 目 伏せるわ

テーマ「輝き」

われら ほしのこ へるおもい みぬき
りんね うた くちすさむ
ふるあてまえに や ひけ
そよかせとゆめを はなつ

我ら 星の子 経る思い 見抜き
輪廻 歌 口ずさむ
フロア手前に 矢 引け
そよ風と夢を 放つ